

全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ 第7戦「東海道どまん中袋井ラウンド」開催

- 本市は、「自転車を活かしたまちづくり」をテーマに健康増進のための自転車利用促進や自転車空間の整備など、自転車普及事業に取り組んでいる。
- 2020 年に開催される東京オリンピック・パラリンピックの自転車競技が本県で開催されることから、静岡県と連携しサイクルスポーツの普及啓発にも努めている。
- 本大会誘致により、2020 年に向けた機運醸成、サイクルスポーツの普及・振興を図り、併せて本市の魅力の全国に発信する。
- 今大会を機に、全日本選手権大会などの大規模な大会の開催に努め、「自転車のまち袋井」を目指す。

大会概要

本大会は、2006 年の第 1 回大会を皮切りに、今年度で 13 回目の開催を迎える。全国各地で年間 12 ラウンド程度を行い、ランキング・ポイントを競い競技会優勝者を決める。

- 1 主催 日本学生自転車競技連盟
- 2 共催 袋井市
- 3 協力 静岡県自転車競技連盟
- 4 日程 平成 30 年 9 月 24 日（月・祝）10：00～16：00
（予定）

クラス 3	4 km × 5 周 = 20 km	3 組
クラス 2	4 km × 7 周 = 28 km	2 組
クラス 1	4 km × 10 周 = 40 km	1 組
- 5 参加者数 250 人（予定）
- 6 会場 静岡県小笠山総合運動公園エコパ（コース案…別紙）
- 7 大会主旨 当該年度日本学生自転車競技連盟に登録した学生選手およびオープン参加選手による競技会優勝者を決めるとともに、学生自転車競技水準向上と開催地域におけるサイクルスポーツの振興に寄与することを目的とする。
- 8 参加資格 （財）日本自転車競技連盟登録または国際自転車競技連合加盟国内連盟発行の U23・エリート競技者ライセンス保持者で、連盟が参加を認めた者。

9月24日開催 東海道どまん中 袋井ラウンド コース案

